

ふるさとへの  
メッセージ

【プロフィール】  
島山 徳重 さん  
お住まい：奈良県奈良市  
出身地：笠木



世界中を熱狂させたW杯サッカーロシア大会、百年に一度発生した大阪北部地震・豪雨など連日マスコミを賑わせたニュースも姿を消し、平穏さを取り戻し「京都祇園祭」「大阪天神祭」と晴れやかなニュースが飛び交うようになってきました。

さて私は農家で生まれ、農耕牛、食用兎、鶏と同居しながら育ち、18才の春サラリーマンを志して上阪し、65年余りその間何度も懐かしく想い出多い故郷で一度は生活してみたいと夢見ておりました。気が付いてみれば子どもも、孫も独り立ちし大阪で生活している現状から、Uターンしても長続きは難しく、その夢は夢として消滅してしまいました。

その間、半端ない人生、いや、半端な人生、恥多い生涯も、起伏、林、池、バンカーのない平坦なコースを残

すのみとなりましたが、これも容易にクリア出来そうにもありません。定年後、外出嫌いから社会的視野はますます狭くなり、旧知の友人は一人又一人と姿を消し、新しい友人を見つける機会もなく変化に乏しい生活を送っている時、家族やわずかに残った知人から家庭菜園を勧められ、今でも約70坪の農地を借り、厳寒酷暑にも負けずまさしく、晴耕雨読（囲碁～相手はコンピューター）を実施中です。耕作野菜は日南町の皆様方と全く同じ野菜で種や苗もジュンテンドウ、コメリで購入しておりますが、生育期間の短いトウモロコシは1回目の播種を5月中旬（この頃は寒さが残っていますのでビニールによるテント栽培）に行い、その後2週間に1回の播種で年5回収穫しております。各作物の成果ですが家族や近隣主婦の満足度は95%に達しており、この結果から「道の駅日野川の郷」の軒下を借りフリマを出展すれば開店即完売ではと夢見ながらこれからも「マメでマメ」に農地通いを続けたいと思っております。

最後に「100才まで楽しく暮らせる日南町」にエールを送り続けます。

（本文のまま記載）

※新コーナー「ふるさとへのメッセージ」では、県外にお住いの日南町出身の方からふるさと日南町に寄せたメッセージをバトンで繋いでいきます。2ヶ月に1度の掲載です。ぜひお楽しみに！

「日野高校」の取組み

私たちは課題研究で『日南町をどうやって活性化させるか』について調べています。

なかなか良い案が思い浮かばず行き詰まっていたが、日南町役場の企画課の方と話し合う中で、「日南町の廃校を使ってみては？」とアイデアを出していただきました。そこからどんどんアイデアが膨らんでいき、『廃校を巡るツアー』の形になりました。しかしそのままではただの思い出巡りになってしまうので、廃校の有効活用方法を紹介することにしました。今は日野高校の先生方数名を案内するツアーとしてルート作りなどに取組んでいます。



▲7月14日に日野高ショップを行い、多くの方にご来店いただきました。

☆☆子育て支援センター通信☆☆

Vol. 139

『おでかけにっこりサロン』  
子育て真っ最中の親御さんと赤ちゃんが地域の方々と情報交換やふれあいを通じて交流することを目的とする事業『おでかけにっこりサロン』は、今回多里で開催しました。多里の民生児童委員の皆さんと一緒に手玉やふれあい囲碁をして和やかな楽しい雰囲気での交流できました。



6月に行われた日野町との交流では7組の親子でコミュニケーションのとれるゲームをたくさん盛り上げていただきました。最後は、先生方が作って下さった野菜たっぷりのお味噌汁をみんな食べて心も体も温まり、素敵なお時間を過ごせました。また、違う場所でも出会っても声がかげられたら良いなと思います。

下石見 高橋 梨絵

